



生涯学習だより

第17回あんなか市民フェスティバル 第46回 市民展

作品展

会場▶安中体育館(旧安中高校体育館)

日時▶11月17日(木)~20日(日)

午前10時~午後4時(最終日:午後3時)

○造形美術展(第66回安中市造形美術展)

・チャリティー作品展示有り

○市民書道展

・チャリティー作品展示有り

○市民華道展【子ども生け花体験教室】

会場▶1階特設会場

日時▶19日(土)午前10時~

定員▶先着10人 参加費500円



○児童生徒作品展

会場▶1階(中学生)、2階(小学生)

○ユネスコ資料展

○西毛茶道会活動資料展

○芸能協会体験教室【おことの体験教室】

会場▶1階特設会場

日時▶20日(日)午前10時30分~午後2時30分

主催▶安中市市民展実行委員会 後援▶安中市教育委員会 問合せ▶☎生涯学習課生涯学習係(☎内線2245)

人権教育講演会

令和4年度安中市人権教育推進委員会の重点課題は、「子どもたちの人権」です。人権教育推進委員会では、推進計画に沿って、さまざまな人権課題に共通する子どもたちの人権に関する問題について、研修の機会を設けて、多様化する人権問題に対する理解を深めています。ほかにも学習機会を充実させるため、市民の皆さんを対象に人権教育映画会や講演会を開催しています。



今回、下記のとおり人権教育講演会を企画しました。皆さんの来場をお待ちしています。

日時▶12月2日(金)午後3時(開場:午後2時30分)

場所▶安中市文化センター ホール

定員▶先着800人(入場無料)

内容▶演題「ようこそ、世界へ~すべての子どもが歓迎される社会に」

講師▶小島 慶子(タレント/エッセイスト)

主催▶安中市・安中市教育委員会・安中市人権教育推進委員会

■ 講師プロフィール ■

1972年、オーストラリア生まれ。幼少期は日本のほか、シンガポールや香港で育つ。学習院大学法学部政治学科卒業後、1995年にTBSに入社。アナウンサーとしてテレビ、ラジオに出演する。1999年 第36回ギャラクシーDJパーソナリティ賞を受賞。ワークライフバランスに関する社内の制度づくりなどにも長く携わる。2010年に独立後は各種メディア出演のほか、執筆・講演活動を精力的に行っている。『AERA』『VERY』『日経ARIA』など連載多数。著書に『解縛』『るるらいらい』、新刊対談集『おっさん社会が生きづらい』(PHP出版)ほか多数。

現在は東京大学大学院情報学環客員研究員としてメディアやジャーナリズムに関するシンポジウムの開催なども行っている。10代~20代で摂食障害、30代で不安障害を経験し、40歳を過ぎてから発達障害の一つである軽度のADHDと診断されたことを公表。自身の経験を通じて、病気や障害についても積極的に発信している。

2014年より、オーストラリア・パースに教育移住。夫と二人の息子はオーストラリアで生活し、自身は日本に仕事のベースを置いて、日豪を行き来している。

2021年7月から文化放送「大竹まことのゴールデンラジオ」の火曜レギュラーを務める。

主催▶安中市・安中市教育委員会・安中市人権教育推進委員会 問合せ▶☎生涯学習課生涯学習係(☎内線2245)